

2022年6月29日

報道関係者各位

# いい部屋ネット

## 街の住みここち & 住みたい街ランキング2022 <富山県版>

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の住みここちランキング2022 <富山県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2022 <富山県版>」として集計しました。

## 「いい部屋ネット街の住みここちランキング2022<富山県版>」 主なポイント

となみし

なめりかわし

住みここちは3年連続で1位砺波市、2位滑川市、3位富山市。

順位	昨年	自治体名	偏差值	評点	回答数
1位	1位	砺波市	67.1	65.7	199
2位	2位	滑川市	63.5	64.3	124
3位	3位	富山市	60.2	63.1	1,999
4位	4位	射水市	56.8	61.8	384
5位	_	魚津市	50.5	59.4	171

回答者数 4.614名

- 偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じ場合、小数点2位以下が異なります。
- 「街の住みここちランキング2022 < 富山県版 > 」は、富山県の居住者を対象に、2019年~2022年の回答者数50名以上の自治体をランキング対象として集計しています。

- ○TOP4は昨年と同じ顔ぶれ
  - 市の中心部に商業施設があり便利な環境が整っている砺波市が今年も1位です。また、2位~4位の自治体も昨年と全く同じ顔ぶれという結果になっています。
- 昨年はランキング外だった魚津市が5位

富山湾に面し、ほたるいかを始めとする水産資源が豊富な港町です。また、蜃気楼が見える街としても有名で、毎年3月~6月の出現適期には多くの見物客が訪れます。市街地には飲食店やショッピングセンターも一通り揃っています。

## 「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2022<富山県版>」 主なポイント

住みたい街1位は富山市、2位金沢市、3位東京23区。

順位	昨年	自治体名	得票数	得票率
1位	2位	富山市	55	3.6%
2位	1位	金沢市	41	2.7%
3位	-	東京23区	40	2.6%
4位	-	横浜市	14	0.9%
5位	-	大阪市	8	0.5%
		880	56.9%	
	今	303	19.6%	

回答者数 1,547名

- 「住みたい街(自治体)ランキング」は、富山県居住者に よる全国の自治体を対象とした2022年回答を集計 しました。
- 住みたい街ランキングでは、行政区をまとめて一つの 自治体として集計しています。
- 昨年は北陸内の自治体を対象に集計していたため、対象外だった自治体の昨年順位は「-」となっています。

### ○ 昨年2位の富山市が今年は1位

昨年2位の富山市が1位、2位は石川県金沢市です。また、昨年は北陸内の自治体のみを対象として集計していましたが、今年は全国の自治体を対象とした結果、3位~5位には北陸以外の自治体(東京23区・横浜市・大阪市)がランクインする結果となっています。

#### ○ 今住んでいる街肯定派は76.5%

「住みたい街が特にない」56.9%、「今住んでいる街に住み続けたい」19.6%の合計が76.5%で、昨年に引き続き、今住んでいる街を評価する結果となっています。

1

## WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

#### ≪詳細データについて≫

本調査は今年が4回目となります。詳細につきましては、「住みここちランキング」WEBサイト(<a href="https://www.eheya.net/sumicoco/">https://www.eheya.net/sumicoco/</a>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<a href="https://www.kentaku.co.jp/miraiken/">https://www.kentaku.co.jp/miraiken/</a>)をご参照ください。なお、各自治体には詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までご連絡ください。

## 街の住みここちランキング2022<富山県版>自治体TOP6 因子別順位

順位	昨年 順位	自治体名	偏差值	評点	生活 利便性	交通 利便性	行政 サービス	静かさ 治安	親しみ やすさ	物価 家賃	自然 観光	防災	回答数
1位	1位	砺波市	67.1	65.7	2位	2位	1位	2位	1位	2位	2位	1位	199
2位	2位	滑川市	63.5	64.3	4位	3位	2位	_	3位	1位	-	_	124
3位	3位	富山市	60.2	63.1	1位	1位	4位	_	4位	-	-	6位	1,999
4位	4位	射水市	56.8	61.8	3位	4位	3位	_	2位	5位	-	_	384
5位	-	魚津市	50.5	59.4	6位	-	-	_	-	-	3位	_	171
6位	5位	高岡市	50.0	59.2	5位	5位	-	_	-	İ	-	-	754

TOP6外の自治体 因子別順位トピックス

- ●「静かさ治安」の1位は、南砺市、3位は、中新川郡立山町でした。
- ●「物価家賃」の3位は、南砺市でした。
- ●「自然観光」の1位は、南砺市でした。
- ●「防災」の2位は、南砺市、3位は、中新川郡立山町でした。
- ・評点は、今住んでいる街への評価について、大変満足している:100点、満足している:75点、どちらでもない:50点、不満である:25点、大 変不満である:0点とした場合の平均値です。
- ・ 偏差値は、評点の平均値が50になるように変換し、評点の数値が評点の平均値からどの程度隔たっているかを示したものです。
- ・順位が「-」の因子は、偏差値が50未満のため表示していません。

## 調査概要

#### ■調査概要

◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。

◇回答者 富山県居住の20歳以上の男女、2019年~2022年合計4,614名を対象に集計。

[男女比] 男性49.2%:女性50.8%

[未既婚] 未婚34.5%:既婚65.5% [子ども] なし 44.8%:あり 55.2%

[世代比] 20歳代15.4%、30歳代23.1%、40歳代25.7%、50歳代21.5%、60歳以上14.3%

◇調査期間 2022年3月8日(火)~3月29日(火):2022年調査(回答者数:1,547名)

2021年3月17日(水)~3月30日(火):2021年調査(回答者数:1,440名)

2020年3月17日(火)~4月3日(金):2020年調査(回答者数:1.159名)

2019年3月26日(火)~4月8日(月):2019年調査(回答者数:468名)

◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗健(所長)、調査票配布回収:株式会社マクロミル

◇回答方法 住みここちランキングは、現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価(大変満足:100点 満足:75点 どちらでもない:50点 不満:25点 大変不満:0点)」の平均値から作成。住みたい街ランキングは、入力された自治体名を

もとに複数の候補を表示し選択してもらうフリーワード・サジェスト方式の回答から投票数を集計して作成。

#### ■ 解説者プロフィール





大東建託株式会社 賃貸未来研究所長・AI-DXラボ所長

ITストラテジスト・博士(社会工学・筑波大学) 麗澤大学客員教授

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インター ネットサービス企画マネジャー、ForRent.Jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、 2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長。 2018年7月より大東建託株式会社賃貸未来研究所長。2020年4月よりAI-DXラボ所長(兼担)。

- 本リリースの一部また全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権 者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為を禁止します。
- ・ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の 住みここちランキング&住みたい街ランキング2022<富山県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・ 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- ・ 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ・「住みここちランキング」WEBサイトでは、「住みここち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細 につきましては、WEBサイトをご覧ください。

#### 本件に関するお問い合わせ | 大東建託株式会社 賃貸未来研究所

メール | mirai-ken@kentaku.co.jp TEL | 03-6718-9340 (携帯:070-2154-1528)